

第19回全国高等学校少林寺拳法選抜大会 規定科目について

第19回全国高等学校少林寺拳法選抜大会において、規定種目は下記のとおりです。

(1) 規定組演武、規定単独演武については、下記の技をそれぞれの構成の最初に入れて
順序どおり演武を行う。

【規定組演武の部】

1. 内 受 突 (裏) [6級]
2. 小 手 抜 [6級]
3. 上 受 蹴 [5級]
※上受蹴については、表・裏のどちらを行ってもよい。
4. 突 天 一 [3級]
5. 送 卷 天 秤 [4級]
6. 打 上 突 [4級]
※打上突については、裏・表のどちらを行ってもよい。

【規定単独演武の部】

1. 義和拳第一系 [5級]
2. 小 手 抜 [6級]
3. 天地拳第三系 [3級]
4. 切 抜 (外) [4級]
5. 天地拳第二系 [4級]
6. 両 手 寄 抜 [3級]

(2) 団体演武については、1・6構成は単独演武とし、2～5構成については組演武にて
構成すること。

※1・6構成については下記の中より、資格に応じてそれぞれ抽出して一方向のみ
行う。

天地拳一～六系、義和拳一・二系、龍王拳一・三系、龍の形（逆小手）、
紅卍拳、白蓮拳第一系

(3) その他

※上記の各種目においては、規定通り実施されなかった場合は失格とする。

※H24.9.1施行（大会規則改訂）により、技の使用について以下の許容範囲を
設ける。

①演武者が、「見習い・6級・5級・4級」の場合は、3級科目までの技が使用できる。

②演武者が、「3級・2級・1級」の場合は、初段科目までの技が使用できる。

以 上